

「あいさつ」「思いやり」について

「みんながハッピーな学校にしよう」を目指して、5月・6月の全校集会では、「あいさつ」や「思いやり」のことに具体的話をしました。

【あいさつ】

あいさつ

おはようございます

こんにちは

おうちの人に
おともだち、せんせいに
ちいきの人たちに

あいさつ

おはようございます

こんにちは

あいてに きこえるように
あかるい こえで

【思いやり】

おもいやりとは、どんなことかな？

がっこうを やすんでいる おともだちの
うえきばちに みずをあげよう

おもいやりとは、どんなことかな？

「ぼくは おにごっこが したい。」
「わたしは ドッジボールが したい。」

じゃあ、きょうは ドッジボールを
しようか。そのかわり、あしたは
おにごっこをしようね。

「あいさつは、相手に聞こえるように、明るい声で言おう」、「思いやりは、感じ、考えて、行動することが大事です」ということを話しました。あいさつについては、少し良くなってきたかな、と思う反面、もう少し声をだしてほしいなあ、と思うこともあります。根気強く取り組みたいと思いますので、各ご家庭でもあいさつについて子どもたちに呼びかけてください。

環境省自然環境局長賞をいただきました

富田小では、4年生の総合的な学習の時間に、自然環境について学習しています。特に、富田浜で産卵するアカウミガメのことに調べて発表したり、浜に行って清掃活動を実施したりしています。このような学習を平成22年度から続けていることに対し、標題の賞をいただきました。現在の5年生、6年生をはじめ、これまでの先輩方が取り組んできた成果ですね。本年度の4年生の皆さんも、自然環境について様々な視点で調べ、自分の考えや意見を発表してもらいたいですね。

